

宮城県教育委員会

1

現在のセミナー形式となった経緯

宮城県教育委員会では、公立学校共済組合宮城支部及び一般財団法人宮城県教職員互助会と共同で、教職員の「心豊かで明るく充実した人生（生涯生活の充実）」の実現に向けて、在職中から退職後を見通した生涯生活設計（ライフプラン）の確立を目指し、知識の習得や具体的な取組を支援することを目的として、セミナーを開催しています。

令和4年度までは、主に世代別に（DINKs・単身世帯、30代・40代、50代）対面型のセミナーを開催していましたが、若年層の参加率が低いことから、令和5年度は多くの方が気軽に受講できるようにWEB型と、50代を対象とした対面型との2種類のセミナーを実施することにしました。

なお、運営については、WEB型、対面型の両方のセミナーに対応でき、国立大学法人や教育委員会等が主催する教職員を対象としたセミナーの支援を行っている一般財団法人教職員生涯福祉財団に依頼しました。

2

令和5年度
ライフプランセミナー（生活設計型）
の実施内容

今年度は、一般財団法人教職員生涯福祉財団の「経済生活設計セミナー（経済生活設計型）/WEB型」と「生涯生活設計セミナー（退職準備型）/対面型」の2種類のプログラムを選択し、それぞれ「オンラインライフプランセミナー」、「50代のライフプランセミナー」と題して実施しました。



○オンラインライフプランセミナー（WEB型）

受講期間 / 令和5年7月24日から
令和5年8月21日まで

対象者 / 全年齢を対象とした希望する教職員

申込者数 / 97名

視聴方法 / 自宅のパソコン等から一般財団法人教職員生涯福祉財団のホームページにアクセスして視聴する。

講義内容 / 「経済生活」に特化した以下のテーマ

- ① ライフイベントごとの必要費用と資産形成・保険 視聴時間 約60分
- ② (住宅)ローン・経済生活設計表の作成・福利厚生制度 視聴時間 約60分

○50代のライフプランセミナー（対面型）

開催日時 / 第1回 令和5年7月25日
午前9時50分から午後4時まで
第2回 令和5年8月22日
午前9時50分から午後4時まで

会場 / ホテル白萩（公立学校共済組合仙台宿泊所）

対象者 / 50歳から60歳までの希望する教職員

参加人数 / 第1回 105名

第2回 99名 合計204名

講義内容 / 「健康」、「生きがい」、「公的年金・医療保険」、「経済生活」に関する以下のテーマ

- ① 豊かで明るい退職後のために
- ② 健康
- ③ 公的年金・医療保険について
- ④ 経済生活設計表の作成・資金運用
- ⑤ 生きがいプラン
- ⑥ 生涯生活設計のまとめ





3

工夫した点

両セミナーとも、より多くの方々が参加できるよう夏季休業期間中に開催しました。

WEB型については、視聴期間を4週間とし、気軽に都合のよい時間に視聴でき、繰り返し視聴もできるようにしたことで、職員の受講のしやすさを後押しできたのではないかと考えています。

50代のライフプランセミナーについては、例年どおり1日単位としましたが、もともと関心の高い世代向けのセミナーであるため、2回の開催とし、受講の機会を多く設けることにしました。

4

参加者のアンケート結果

以前から経済生活に興味を持っていた方が今回のセミナーを多く受講していたことがわかりました。アンケートの結果、「満足」、「やや満足」を合わせて9割以上の回答を得られました。

なお、各ライフプランセミナーに対する主な意見は、下記のとおりです。

【オンラインライフプランセミナー】

- ・いつでも受講することができ、繰り返し視聴できる点がよかったです。
- ・今まで知らなかったことを知ることができました。もっと多くの方に、一度は受けてほしいと思いました。
- ・将来を考えて資産形成を図っていきたい。
- ・つみたてNISAやiDeCoで資産運用にチャレンジしてみたいと思います。

【50代のライフプランセミナー】

- ・経済生活設計表を作成したいと思います。
- ・退職後、自分がどう生きていくかを考えるよい機会と

なった。退職まであとわずかですが、楽しみながら準備をしていきたいです。

- ・「生きがい」については、考えてこなかったことに気付きました。これから「どう生きていくか」を真剣に考えていきたいです。
- ・第2の人生を考えるきっかけとなったので、しっかり夢を持って計画していきたいです。まず、家族と話し合ってみようと思います。
- ・年金について、具体例を出していただけるとイメージができたかと思っています。
- ・退職なさった先輩方のセカンドライフなど聞きたい。

アンケート結果や寄せられた意見から、参加者に大変好評をいただいたセミナーとなりました。また、今後希望するテーマとして、「年金制度」、「経済生活」、「遺言信託」といった要望がありました。

5

今後の課題

参加者には生涯生活設計の大切さを理解していただいています。年代によって関心度に差があり、特に若年層で低くなっています。参加者からは「早くから受講すればよかった。」などの感想もあり、若年層に関心を持ってもらうためにはどうしたら良いかが、課題の1つと考えています。

また、50代のライフプランセミナーについては、例年「年金制度」の説明を難しく感じるという感想をいただいています。アンケート結果を参考にしながら、多くの方に参加いただき、理解していただけるセミナーになるよう努めていきたいと思っています。

今後も、教職員が「心豊かで明るく充実した人生」を送ることができるよう、宮城県教育委員会、公立学校共済組合宮城支部及び一般財団法人宮城県教職員互助会の三者で連携して、教職員への支援に取り組んでまいります。

宮城県教育庁福利課福利健康班